

5月3日から2台の田植え機を、6つの班で共同作業する計画で、各自がそのスケジュールに合わせて播種を行いました。一番早い人は4月8日、最終は4月21日と、それぞれが段まきを行いました。

おおよそ、各ハウスの生育具合は順調で、それぞれの割り当てられたスケジュールの植え付けに適合した生育状況でした。写真上は、4月8日播種で、5月3日から植え付け予定の苗。その後役員会を行い、事業計画（収支）の一部変更や、今後の

4月27日夕方、メンバーの苗の生育状況を役員が見て回りました。



約2週間に分散する田植え作業に、苗が対応するかどうか、役員がハウスを巡回して確認に回りました。

作付け合計 3382 a
 後日名寄せ
 台帳と照合し正確
 な面積を算出する
 計画です。
 田植作業
 5/2 から 5/13
 6 班体制



米予約に関する打合せ、あるいは、将来計画などについて議論を行いました。

田植え終了後の5月26日、役員会を開催しました。田植えの作業日当支払の件では実労働日数を作業日報により確認して金額を決めました。エコファーマー申請については、今後協議して決めることしました。田植え機については2号機のマーカー損傷の修理を行うことにしました。また今年の田植えは導入した2台ですべての作業を終了したのですが、未だ自分の田植え機の処分がなされていない人、年内くらいを目処に処分の証明書を

鷺尾機会担当理事まで提出をお願いします。今年の個人別作業面積は左のとおりです。違いがありましたらお聞かせ下さい。

阿部敬一	330	久住チヨノ	254
源川建市	250	鈴木敏明	130
保苺耕一	262	保苺春男	100
吉井吉一	330	鷺尾和彦	115
保苺秀次	240	鷺尾清正	200
保苺浩	210	鷺尾幸治	230
阿部幸雄	70	鷺尾一男	150
保苺清文	216	鷺尾紀夫	295



未知数の8条田植え機
5月2日 実演会全員出席！

阿部組合長の田んぼで実演。写真はスタンドの立て方の説明です。皆さん、機械が大きいのにびっくりでした。

実演のときは恐ろ、恐ろの運転でしたが、なれた頃には振るアクセルでした。中には、もっとスピードが出ないのかと言う冗談も。最もがんばった日で、33枚(330a)を植えました。第1班。



強風の中でもしっかりと植え付けされていて、皆さん満足顔でした。大きな機械の損傷も無く、無事平成19年度の作付けが終了しました。2号機のマーカ一部損傷は修理します。